

生産動態

本県の生産動態統調査の概況

昭和28年7月度

織 維 部 門

(調査課商工調査係)

本表は生産動態統計調査規則に定められている織維工場を調査対象としたものであるが、特紡糸和紡糸以外の紡績工場、および抽出調査工場は含まれていない。

(1) 工場、勞務者及び設備運轉狀況

部門別	業種別	工場数			在籍従業者			設備						
		全工場	操業	操業度	男	女	計	機種	単位	運転可能	運転不能	實働	稼働率	
	総計	380	359	94	502	1,818	2,320							
紡績	特紡糸、和紡糸	11	8	73	38	149	187	計	錘	34,988	14,272			
								リシ	〃	2,220	—			
								和紡機	〃	32,768	14,272			
織物	計	329	321	98	251	906	1,157	織機計	合	1,651	68	1,112	67	
	綿織物	34	31	91	84	319	403	廣巾織機	〃	25	3	9	36	
	絹織物	295	290	98	167	587	754	並巾織機	〃	723	24	498	69	
								小巾織機	〃	269	24	58	22	
製品	メリヤス製品							手機足踏機	〃	634	17	547	86	
								ミシン計	合	34	27	21	62	
								編機	〃	251	126	93	37	
								横袋	〃	96	5	58	60	
								丸靴下	〃	63	85	2	3	
								丸靴生地	〃	67	18	30	48	
									〃	25	18	3	12	
	雑織製品								撚糸機	錘	1,945	—	75	4
									製網機計	合	283	—	24	8
									手動製網機	〃	268	—	17	6
								動力製網機	〃	15	—	7	47	
縫製品								電気裁断機	合	21	6	14	67	
								ミシン計	〃	808	234	336	42	
								動力ミシン	〃	559	204	318	57	
								足踏ミシン	〃	249	30	18		
その他	製綿及び衛生材料	3	3	100	66	16	82	梳廻綿切機	合	14	—	5	36	
								〃	29	—	15	52		

(2) 生産狀況

部門別	品目別	單位	生産高			引渡高			月度末在庫高		
			当月度	前月100対比	前年同月100対比	当月度	前月100対比	前年同月100対比	当月度	前月100対比	前年同月100対比
紡績	計綿紡糸	封度	68,421	199	242	68,409	97	227	6,759	114	62
		〃	48,800	115	386	49,400	113	366	712	54	82
		〃	19,621	74	125	19,009	71	114	6,047	131	61

(2) 生産状況(続)

部門別	品目別	單位	生産高			引渡高			月度末在庫高		
			当月度	前月100対比	前年同月100対比	当月度	前月100対比	前年同月100対比	当月度	前月100対比	前年同月100対比
織物	織物計	平方碼	266,493	91	92	238,950	86	89	155,790	120	98
	綿織物	〃	117,617	76	104	112,927	81	111	93,621	105	114
	絹織物	〃	21,462	72	137	10,378	39	106	17,579	222	150
	絹紡織物	〃	9,803	173	62	4,961	117	71	7,497	282	75
	和紡織物	〃	92,192	110	87	87,049	97	74	29,310	121	70
	スワ織物	〃	13,112	148	—	11,842	149	—	2,263	229	5,658
	合成纖維織物	〃	12,307	125	493	11,793	153	48	5,520	110	178
製品	メリヤス生地	封度	1,347	103	62	1,996	100	41	1,990	75	89
	メリヤス製品計	打	10,025	83	129	10,028	89	131	5,842	100	175
	肌着	〃	1,127	99	59	1,307	135	68	352	66	230
	外衣	〃	—	—	—	—	—	—	59	100	13
	手袋	〃	6,709	80	201	6,803	80	181	2,953	97	294
	靴下	〃	2,189	87	92	1,918	106	96	2,478	112	144
	雑織維製品計	封度	8,430	236	213	8,696	203	152	7,299	118	64
	漁網	〃	7,530	294	334	7,946	243	230	5,619	120	75
	漁具	〃	900	90	53	750	74	33	1,680	110	45
	縫製品	着	525	13	59	710	18	69	1,156	87	106
学校服	〃	4,004	369	44	4,198	428	46	659	77	317	
作業服	〃	10,276	240	83	11,956	512	91	275	14	13	
制服	〃	1,427	81	85	1,572	92	90	585	80	276	
乳児及子供服	〃	903	47	205	816	41	145	832	112	137	
既成服	〃	25,265	101	163	26,910	95	155	6,109	79	166	
中衣	点	5,002	143	—	5,195	147	—	1,344	87	—	
その他	計	封度	92,137	188	595	89,880	191	502	12,785	121	187
	中綿	〃	11,135	90	546	8,471	89	380	8,247	148	1,322
	蒲団綿	〃	81,002	221	603	81,409	216	519	4,538	92	73

註 縫製品中、学校服、作業服、制服、乳児及子供服、既成服において上衣または下衣だけのものは2点をもって1着に換算した。

(3) 生産の分析

業種別	單位	1工場當り生産高		1勞務者當り生産高		業種別	單位	1工場當り生産高		1勞務者當り生産高	
		当月	前年同月	当月	前年同月			当月	前年同月	当月	前年同月
和紡織工場	封度	8,553	3,539	366	198	雑織維製品工場	封度	1,686	791	255	120
綿織物工場	平方碼	6,918	7,309	584	572	服類	着	1,428	1,889	24	27
絹織物工場	〃	108	199	41	70	縫製品工場	点	2,522	1,427	42	20
メリヤス製品工場	打	1,003	706	68	55	その他製綿工場	封度	30,712	7,740	1,124	645

昭和28年7月度分

雜 貨 部 門

玩具、革靴、陶磁器は5人以上の事業所 漆器、金屬洋食器、赤煉瓦は全事業所

対象工場数

業 種	玩 具	革 靴	漆 器	金屬洋食品	陶 磁 器	赤 煉 瓦
對操休	象業止	3 3 —	4 4 —	13 7 6	1 1 —	25 23 2

生産及び出荷状況 (前月対比は前月を100とする)

業 種	區 分 製 品 名	單 位	生 産 數 量			出 荷 數 量					
			數 量	前月 對 比	金 額 円	國 内			輸 出		
						數 量	前月 對 比	金 額 円	數 量	前月 對 比	金 額 円
玩 具	金屬製玩具	個	42,810	61	961,881	7,482	588	473,505	35,328	51	4,88,376
	プラスチック製玩具	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	セルロイド製玩具	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
革 靴	男子総革製靴	足	78	91	—	75	89	190,000	—	—	—
	婦人総革製靴	〃	114	110	—	105	101	194,000	—	—	—
	サダ	〃	35	140	—	26	173	40,000	—	—	—
漆 (木製) 器	容食卓子の器膳類	〃	295	48	32,000	295	48	32,000	—	—	—
	その他	〃	710	208	148,800	710	208	148,800	—	—	—
	その他	〃	50	—	6,000	50	—	6,000	—	—	—
金 洋 屬 器	スプーン	打	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	フォーク	〃	x	—	x	x	—	x	x	—	x
陶 磁 器	電氣用品	庇	23,570	79	8,697,403	23,570	79	8,697,403	—	—	—
	特別高圧の	〃	949	98	1,412,434	949	98	1,412,434	—	—	—
	高圧の他	〃	1,365	46	1,072,000	1,365	46	1,072,000	—	—	—
器	厨房用品 (その他)	〃	159,554	155	—	179,114	134	1,771,870	—	—	—
	衛生用品 (その他)	〃	28,000	116	—	28,000	116	330,000	—	—	—
赤 煉 瓦	應	x	—	—	x	—	x	—	—	—	

昭和28年7月分

機 械 鑄 物 部 門

製 品 名	生 産		出 荷		自己消費 重量 kg	月末在庫 重量 kg
	重 量 kg	金額(千円)	重 量 kg	金額(千円)		
銑 鉄 鑄 物	110,729	6,929	100,835	6,377	12,076	24,109
01 産業機械器具用	76,040	4,653	66,397	4,170	9,500	11,949
02 繊維機械器具用	—	—	—	—	—	—
03 鉄道及車輛用	13,418	958	13,418	958	—	—
04 電氣及通信機器用	8,100	486	8,100	486	—	—
05 農水産機器用	—	—	—	—	—	45
06 港灣及船舶機器用	—	—	—	—	—	—
07 雑機械器具用	4,835	314	4,835	314	—	—
08 日用製品	8,336	518	3,535	206	2,576	12,115
09 鑄型及鑄型定盤	—	—	4,550	243	—	—
10 ロ ー ル	—	—	—	—	—	—
11 其 他	—	—	—	—	—	—

製 品 名	工 場 数		月間生産高	月間出荷高	月末在庫高	資材名	消 費kg	月末在庫kg
	対象	操業	前月100対比	前月100対比	前月100対比	鉄 鉄	51,710	81,714
銑 鉄 鑄 物	10	10	75	97	92	故 銑 鋼 屑	91,881 450	50,931 190

索引 番号	調査項目 製品名 用途別	生 産				其 の 他	
		青 銅 鑄 物		黄 銅 鑄 物		重 量 kg	金 額 (千円)
		重 量 kg	金 額 (千円)	重 量 kg	金 額 (千円)		
	銅 合 金 鑄 物	14,809	5,371	4,646	1,455	85	25
01	産業機械器具用	1,355	537	491	149	85	25
02	電気及通信機器用	4,756	1,638	—	—	—	—
03	鉄道及車輛用	2,955	1,222	500	150	—	—
04	港湾及船舶機器用	—	—	—	—	—	—
05	軸受メタル	771	253	110	33	—	—
06	管 継 手	320	96	—	—	—	—
07	バルブコック	4,481	1,542	2,965	949	—	—
08	建 築 用 品	—	—	—	—	—	—
09	日 用 品	—	—	—	—	—	—
10	其 の 他	171	83	580	174	—	—

製 品 名	工 場 数		月 間 生 産 高		
	対 象	操 業	重 量 kg	前 月 100対比	金 額 (千円)
銅 合 金 鑄 物	8	8	19,540	91	6,851

※ 本表の工場数は次の定義に基いたものである。銑鉄鑄物については従業員10名以上、銅合金鑄物については従業員5名以上を有する工場が調査対象となっている。

(6頁よりのつづき)

覽に参りますが又社会科の勉強に沢山の学生、生徒も参つております。役場には調査の結果出来た資料はその都度お送りしておりますので、御連絡の上利用されるようにしていただくのがよいと思います。

統計圖表はどうか

課長 今度の圖表はほんの一部分しか持参する事が出来なかつたので充分御期待にそう事が出来なかつたと思いますが御覧になつた御感想をお伺いします。

横須賀(校長) 商店の廣告のように簡單明瞭でだれにでも判るものでなければならぬと思います私もどもでも説明がなければ判らない状態ですから小中学校の生徒には理解が出来ないのではないかと思いますので、それぞれの程度に応じた圖表をつくつていただきたい。

飯島 中にはむづかしいのもありましたが実態がつかめました、工業関係よりも農業関係を興味をもつて見ました。文盲人口割合と長期欠席原因調べの圖表は非常に参考になりました。

佐藤(泰) 随分教えられました、立派によく書けているのにはおどろきました。

高星 米の作付面積がどのくらいであるかという

ことなどが判りました。

佐藤(統計主任) 興味深く見ましたが、もつと県にある圖表を澤山いろいろの種類のものをもつて来て頂きたかつたと思います。村でも作りたい。横須賀(校長) 農村には農業の圖表が多い方がよかつたと思いました。

一同(調査員) 自分たちが第一線で調査した資料が村から郡、県、國、世界とまとめられ立派な統計圖表となり理解しやすかつたのを見ますと一つ一つの数字を大切にしなければならぬという感を深めました。

課長 またまだ御意見がおありのことゝ存じますが時間の関係でこの邊で終りたいと思います。大変参考になりました。今後は村で統計モデル村推進連絡協議会をお作り願つて関係者の方々の連絡を密にして統計活動を活潑に願いたいと存じますまことに有難う存じました。

村長 本村はモデル村の指定をいただいておりますので他町村におとらぬよう努力をいたして参りたいと存じますので、皆様方の御協力を、理事者としてお願い申し上げる次第であります。長い時間有難う存じました。

一同和氣霽々の裡に調査統計の發展を祈りつゝ散會した。

(塩谷主事速記)